【FdData 中間期末:中学理科1年化学】

[濃度:基本]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[質量パーセント濃度]

[問題](3 学期)

水 90g に砂糖 10g がとけている。この ときの質量パーセント濃度を求めよ。

[解答]10%

解説

水 90g に砂糖 10g がとけているとき, 溶液(砂糖水)の質量は 90+10=100(g) である。

溶液(砂糖水)100g にとけている溶質(砂

糖)の割合は, $\frac{溶質の質量}{溶液の質量} \times 100 = \frac{10}{100} \times 100$

=10(%)である。

これをこの砂糖水の質量パーセント濃度という。

※出題頻度: 濃度に関する計算問題の出 題頻度は高い。

[問題](2学期期末)

溶液の濃さを、溶質の質量が全体の質量の何%にあたるかで表したもの何というか。

[解答]質量パーセント濃度

[問題](後期中間)

次の式の $a\sim c$ にあてはまる語句を書け。

(濃度)=
$$\frac{(a)$$
の質量×100
$$=\frac{(a)$$
の質量×100
$$=\frac{(a)$$
の質量+ (c) の質量×100

[解答]a 溶質 b 溶液 c 溶媒

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- 100gの水に砂糖が25gとけている。 この砂糖水の質量パーセント濃度は 何%か。
- (2) 165g の水にミョウバンが 135g とけている。このミョウバン水溶液の質量パーセント濃度は何%か。

[解答](1) 20% (2) 45%

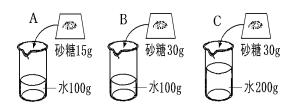
解説

$$=\frac{25}{25+100}\times100=20(\%)$$

$$=\frac{135}{135+165} \times 100 = 45(\%)$$

[問題](3 学期)

図のように、それぞれ水の質量と砂糖 の質量を変えて、砂糖水 A~C をつくっ た。次の各問いに答えよ。



- (1) 図のAの砂糖水は何gか。
- (2) 図の砂糖水Aの質量パーセント濃度 は何%か。小数第1位を四捨五入し て、整数で求めよ。
- (3) 図の砂糖水AとBでは、どちらがこ いか。
- (4) 図の砂糖水BとCでは、どちらがこいか。

[解答](1) 115g (2) 約 13% (3) B

(4) B

[解説]

(1) (溶液の質量)=(溶質の質量)+(溶媒の質量)なので、

(砂糖水の質量)=15+100=115(g)

(2)(3)(4)

(砂糖水Aの濃度)=<u>溶質の質量</u>×100 溶液の質量

 $=\frac{15}{15+100} \times 100 = \% 13.0(\%)$

(砂糖水 B の濃度)= 溶質の質量×100溶液の質量

 $=\frac{30}{30+100} \times 100 = 523.1(\%)$

(砂糖水 C の濃度)=溶質の質量×100溶液の質量

 $=\frac{30}{30+200}\times100=$ % 13.0(%)

[濃度から溶質などの量を求める]

[問題](2 学期期末)

質量パーセント濃度が 6%の砂糖水が 500g ある。この砂糖水にとけている砂糖 は何gか。

[解答]30g

解説

「6%の砂糖水が500g」とは、砂糖水(溶液)500gの6%が砂糖(溶質)であることを意味している。したがって、

$$=500(g) \times \frac{6}{100} = 30(g)$$

※出題頻度:この単元はしばしば出題される。

[問題](後期中間)

右の写真のように塩酸 のびんに 36%という表示 があった。この塩酸 100g には何 g の塩化水素がふ くまれているか。



[解答]36g

解説

(塩化水素の質量)=(塩酸の質量)×

$$\frac{\text{(濃度%)}}{100}$$
 = 100(g)× $\frac{36}{100}$ = 36(g)

[問題](2 学期中間)

20%の濃度の食塩水 150g をつくるためには、①何gの食塩を、②何gの水にとかしたらよいか。

[解答]① 30g ② 120g

[解説]

「20%の濃度の食塩水 150g」とは、食塩水(溶液)150gの20%が食塩(溶質)であることを意味している。したがって、

$$\frac{\text{(濃度%)}}{100}$$
 =150(g)× $\frac{20}{100}$ =30(g)

[水などを加えたときの濃度] [問題](2 学期中間)

質量パーセント濃度が 10%の砂糖水 400g に、水を 1600g 加えたときの砂糖 水の質量パーセント濃度を求めよ。

[解答]2%

解説

まず、質量パーセント濃度が 10%の砂糖水 400g に含まれる砂糖の質量を求める。 (砂糖の質量)=(溶液の質量) \times $\frac{(濃度%)}{100}$ =400(g) \times $\frac{10}{100}$ =40(g)

水を 1600g 加えたとき, 砂糖水(溶液)全体の質量は, 400+1600=2000(g)になる。 このときの砂糖(溶質)の質量は 40g なので,

(濃度)=
$$\frac{溶質の質量}{溶液の質量} \times 100 = \frac{40}{2000} \times 100 =$$

2(%)

※出題頻度:この単元はしばしば出題される。

[問題](2 学期期末)

10%の食塩水 100g に水 100g を加えたときの質量パーセント濃度を求めよ。

[解答]5%

解説

まず, 質量パーセント濃度が 10%の食塩水 100g に含まれる食塩の質量を求める。 (食塩の質量)=(溶液の質量)×(濃度%) 100

$$=100(g) \times \frac{10}{100} = 10(g)$$

水を 100g 加えたとき, 食塩水(溶液)全体の質量は, 100+100=200(g)になる。

このときの食塩(溶質)の質量は 10g なの

で、(濃度)=
$$\frac{溶質の質量}{溶液の質量} \times 100 = \frac{10}{200} \times 100$$

[問題](2 学期期末)

質量パーセント濃度が 10%の砂糖水 180g に砂糖を 20g 加えた。このときの質量パーセント濃度を求めよ。

[解答]19%

解説

まず, 質量パーセント濃度が 10%の砂糖 水(溶液)180g に含まれる砂糖(溶質)の質 量を求める。

$$=180(g) \times \frac{10}{100} = 18(g)$$

砂糖水 180g に砂糖を 20g 加えたとき、砂糖水(溶液)全体の質量は 180+20=200(g)で、

砂糖(溶質)は、18+20=38(g)なので、

(濃度)=
$$\frac{溶質の質量}{溶液の質量} \times 100 = \frac{38}{200} \times 100$$

$$=19(\%)$$

[問題](2 学期期末)

質量パーセント濃度が 10%の食塩水 500g と, 2%の食塩水 100g を混ぜ合わせたときにできる食塩水の質量パーセント濃度は何%になるか。小数第2位を四捨五入して求めよ。

[解答]8.7%

解説

この2種類の食塩水に含まれている食塩の質量をそれぞれ求めて、その合計を混ぜ合わせた食塩水の質量で割って求める。10%の食塩水(溶液)500g に含まれる食塩の質量は、

(溶液の質量)×
$$\frac{(濃度%)}{100}$$
=500(g)× $\frac{10}{100}$

$$=50(g)$$

2%の食塩水 100g に含まれる食塩の質

量は、 (溶液の質量)× $\frac{(濃度%)}{100}$ =100(g)× $\frac{2}{100}$

=2(g)

したがって、食塩(溶質)の質量の合計は、 50+2=52(g)

混ぜ合わせた食塩水(溶液)の質量は, 500 +100=600(g)

よって、混ぜ合わせた食塩水の濃度は、

 $\frac{\text{溶質の質量}}{\text{溶液の質量}} \times 100 = \frac{52}{600} \times 100 = \text{約 8.7(%)}$

【各ファイルへのリンク】 理科1年

[光音力] [化学] [植物] [地学]

理科2年

[電気] [化学] [動物] [天気]

理科3年

[<u>運動</u>] [<u>化学</u>] [<u>生殖</u>] [<u>天体</u>] [<u>環境</u>]

社会地理

[世界 1] [世界 2] [日本 1] [日本 2]

社会歴史

[古代] [中世] [近世] [近代] [現代]

社会公民

[現代社会] [人権] [三権] [経済]

【FdData 中間期末製品版のご案内】

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。 製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4版)で、 印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約1800~2100ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」、「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」,編集に適した「問題解答一体形式」,暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので,目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格 理科1年,2年,3年:各7,800円 社会地理,歴史,公民:各7,800円 数学1年,2年,3年:各7,800円 ご注文は電話,メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

- ※パソコン版ホームページは、Google などで「fddata」で検索できます。
- ※Amazon でも販売しております。
 (「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】電話: 092-811-0960 メール: <u>info2@fdtext.com</u>